

平成 27 年 8 月 8 日

<第 39 回弘明寺サロン開催記>

第 6 回映画上映会

．．．ミュージカル THE SOUND OF MUSIC．．．

日 時：2015年8月8日(土) 13:00~16:30

会 場：放送大学神奈川学習センター 第7講義室

懇親会は弘明寺駅前「海道」

参加者：32名

演 目：ミュージカル THE SOUND OF MUSIC

(ザ サウンド オブ ミュージック)

担 当：映画研究同好会 寺村 紀美夫、柳澤 明男、吉原 司郎、古本 教子



<ドラマの解説>

ロジャース&ハマースタイン・コンビの大ヒットしたブロードウェイ・ミュージカルの映画化で、監督は「ウエスト・サイド物語」(61)に続きミュージカルを手掛けることになったR・ワイズ。「菩提樹」(56)でも知られるトラップ一家の物語を、雄大なアルプスの景観や緑美しい木々、そして忘れがたき数々のナンバーで織り上げた1965年公開の名作だ。

1938年、オーストリア、院長の命により厳格なトラップ家へ家庭教師としてやって来た修道女マリア。彼女の温かい人柄と音楽を用いた教育法で、七人の子供たちはマリアの事が好きになるが、父親であるトラップ大佐とマリアの衝突は絶え間なかった。だが、次第に大佐に惹かれている事に気づき

悩むマリア。やがて大佐の再婚話が持ち上がり彼女は傷心のまま修道院に戻るのだが……。

後半、ようやく互いの気持ちに気づき結婚したマリアと大佐が、戦火を逃れるため子供たちを連れて国外へ脱出するまでが描かれるが、この3時間近い上映を一瞬たりとも飽きさせない造りは驚異的。万人向けのミュージカル作品としては最高峰に位置するといっても過言ではないだろう。

(解説：寺村さん)

<ひとこと>

ドラマの詳しいストーリーについてはポスターをご覧くださいととして、映画鑑賞研究会の選定が見事に当たり、32名という驚異の参加者となった。

上映が終わった瞬間、全員から感激の拍手が沸き起こり、鳴りやまなかったことに感激の程が分かる。

鑑賞会終了後は場を弘明寺駅前の「海道」に移し、病の回復著しい木村相談役や超0Bの中山さんにもご参加いただいて楽しい懇談の夕べを持った。

<次回公演>

開催：2016年2月13日(土) 14:00~16:30

演目：『ビルマの竖琴』(原作：竹山道雄)

(あらすじ)ビルマの戦線で英軍の捕虜になった日本軍の兵隊たちにもやがて帰る日がきた。が、ただひとり帰らぬ兵士があった。なぜか彼は、ただ無言のうちに思い出の竖琴をとりあげ、戦友たちが合唱している“埴生の宿”の伴奏をはげしくかき鳴らすのであった。

……素晴らしい映画です。次回も多数ご参加下さることを期待しています……



(記録：植地)